



# かしの木

第19号

祝 創立150周年

## 素晴らしい演奏をありがとう

12月8日（金）に、二本松市男女共生センターにおいて、「年末年始における事件・事故防止合同出動式」の席上、5年生が「豊年太鼓」を演奏しました。

市長さんや警察署長さんのお話、各団体の紹介が終わり、いよいよアトラクションです。



学習発表会で発表したように、豊年太鼓に取り組んできた経緯の発表をした後、息の合った演奏を行いました。一糸乱れない素晴らしい発表でした。演奏が終わって、市長さんから記念品をいただきました。

その後、着替えをして、外で「出動式」に参加しました。一人一文字のスローガンをもって出動を応援しました。



出動が終わった後に、市長さんと警察署長さんと菊松くんと記念写真を撮りました。豊年太鼓を上手に演奏ができて、みんなほっとしたにこやかな表情でした。

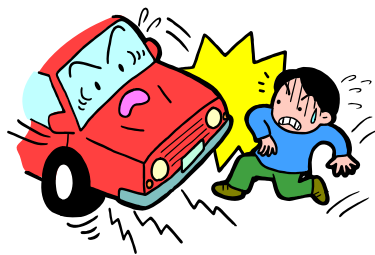
最後に、全員でステージで集合写真を撮りました。決めポーズでパシャリ！担任の先生と一緒にパシャリ！



後日、市長さんと教育長さんから「素晴らしい演奏でした。とても良かったことを子ども達に伝えてください。」との子ども達へのお褒めの言葉をいただきました。

# 安全教育は家庭から

連日、子どもが関わる交通事故や高齢者の事故の報道が絶えません。そうした事故を防ぐためにも、学校では繰り返し安全指導を行っているところです。ですが、事故は学校で起こることはまずありません。自宅の周辺や家族で出かけたときに起こることがほとんどです。



子ども達の移動は「徒歩」「自転車」「車」です。特に気をつけていただきたいのが、自動車での移動です。

① シートベルトは全席着用です。朝、「忙しいから」「近くなので、ちょっとだから」などとシートベルトを付けずに運転すると、それを子どもは見ていますので、お子さんが大きくなったときに、「忙しいから」などの理由で着用しないことが多くあります。自動車に乗せることは、安全教育にとって、「生きた学習機会」となります。



② 運転しているときのドライバーの運転の仕方そのまま、お子さんにコピーされます。スピードを出し気味な運転もお子さんにコピーされることが多いです。



③ お子さんもいずれ、免許を取って運転する年齢になります。交通法規や標識の意味など、運転しながら教えていくことも大切です。

何より、「子どもが見ていること」をきちんと意識して運転することが大事です。まず、大人が交通法規の遵守を心がけること、余裕を持って運転することが大切なのではないでしょうか。

## 学習の様子から

○12月1日（金）、4年生が社会科見学に行きました。二合田用水、城山公園、城報館を見学してきました。



○表彰を受ける一大山賞表彰式で6年生が表彰を受けました。消防ポスターコンクールで2年生が表彰を受けました。今年は、たくさんのコンクールで表彰を受ける児童が多かったです。そのがんばりは素晴らしいものがあります。12月4日（月）には、全校生の前で表彰の伝達を行いました。

